



## 令和元年度JICA研修を実施しました ～空港メンテナンスのノウハウを世界へ～

関西エアポートテクニカルサービス株式会社では、去る9月20日、開発途上国の空港技術者18名を関西国際空港に迎えて研修を実施しました。

これは、独立行政法人国際協力機構（JICA）主催の「令和元年度JICA課題別研修」の一環として国土交通省航空局からの要請に基づき、関西エアポート株式会社と当社が協同で実施したものです。

本研修は、航空需要の増大が著しい開発途上国の技術者に対して、空港の計画・建設段階から建設後の効率的な維持管理まで、環境対策を含めた総合的かつ先進的な日本のノウハウを提供するものです。

講義は、関西国際空港のさまざまな施設運用とメンテナンスに豊富なノウハウを有する当社の社員が講師となり、「空港運用」「基本施設」「航空灯火」「ターミナルビル」「航空機給油施設」「環境取り組み」等について、座学と現場見学を組み合わせで行いました。

参加した研修員からの質疑も活発で、講師役として選出され、前日まで英語の発音練習をした社員にとっては、ノウハウの提供のみならず語学力向上にもつながる有意義な研修となりました。

当社におきましては、今後ともさまざまな形で国際協力に努めて参ります。

|             |  |
|-------------|--|
| 実 施 日       | 9月20日（金）10:00～16:45  |
| 参 加 国       | アフガニスタン、イエメン、エジプト、エチオピア、ジブチ、スリランカ、トンガ、パラオ、パプアニューギニア、バングラデシュ、東ティモール、ベトナム、マーシャル諸島、マラウイ、ミャンマー、ネパール、ラオス（17ヶ国18名） |
| 実 施 機 関     | （独）国際協力機構（JICA） 横浜国際センター   |
| 実 施 協 力 機 関 | 国土交通省航空局、関西エアポート（株）、関西エアポートテクニカルサービス（株）  |
| 委 託 機 関     | （一財）港湾空港総合技術センター（SCOPE）  |



ターミナルビル内での説明・現場見学



座学の様子